

# 陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭

日時：2020年6月21日(日)

参加費  
無料

《持ち物等》 タオル、飲み物、雨具、作業に適した服装  
(長袖・長ズボン・滑りにくい靴・手袋等)

《集合場所》「浅虫海づり公園」駐車場に午前9時に集合、大型バスで現地まで移動します。  
今回は植樹祭の第10回目を記念して、セミナーも開催します。

※参加希望者は、大型バスで植林地⇄体育館を往復しますので、事務局に申し込みしてください。

10:00～11:00	植樹祭(開会式・植樹活動)	平内町茂浦/国有林「社会貢献の森」
11:30～12:30	海洋プラスチックごみ拾い活動	平内町海岸沿い
14:30～16:00	陸奥湾の環境を守るセミナー	平内町体育館



セミナー講師  
野中 ともよ 氏

## 演題 「いのちを育む森 (への思い)」

【略歴】NHK「海外ウィークリー」「サンデースポーツスペシャル」、テレビ東京「ワールドビジネス・サテライト」など数々の番組でメインキャスターを務めた後、日興フィナンシャル・インテリジェンス理事長、アサヒビール取締役、ニッポン放送取締役など多数の企業で役員を務める。2005年6月～2007年3月三洋電機代表取締役会長。現在は、2007年8月に立ちあげたNPO法人ガイア・イニシアティブ代表として地球環境・エネルギー問題と地域活性化に取り組む。“Club of Rome”(ローマクラブ)正会員、エグゼクティブコミティーメンバー。中部大学客員教授。2018年度アカデミア賞社会部門授賞。著書に『私たち「地球人」』(集英社)、『ガンバレ、自分!』(三笠書房)、『心をつなぐ生き方』(サンマーク出版)など。



セミナー講師  
田中 克 氏

## 演題 「いのちのふるさと海と生きる」

【略歴】1943年大津市生まれ。1971年京都大学農学研究科博士課程修了。西海区水産研究所や京都大学における稚魚研究を通じて森と海の不可分のつながりに着目。森から海までの多様なつながりに関する統合学問「森里海連環学」を2003年に提唱し、社会運動「森は海の恋人」との協同を進める。森と海をつなぐ干潟や湿地などの“あいだ”の再生を有明海と三陸沿岸域を中心に取り組む。シーカヤックで日本の沿岸漁村をめぐる「海廻路」に参加。新刊書「いのち輝く有明海を一分断・対立を超えて協働の未来選択へ」(花乱社、2019年)

■申込方法：電話・FAX・メールにて、事務局までご連絡下さい。【参加申込用紙は裏面です】

■申込締切：6月14日(日) ※募集人数は300名です。定員になり次第、締め切ります。

主催 陸奥湾のホタテを高温から守る植樹祭実行委員会

NPO 法人白神山地を守る会

事務局：青森市浜館字科86-1

TEL 017-743-8314

後援 青森市 平内町

陸奥湾のホタテを高温から守る植樹祭実行委員会

事務局 行き (FAX 017-772-9824)

E-mail hotate@shirakami.gr.jp

## 第10回 陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭 参加申込書

申込日: 2020年 月 日

■お名前(ふりがな)

合計 名

-----

■生年月日(年齢)

■性別(男・女)

■未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生・一般・その他( )

(記入欄が足りない場合は、別紙にて添付して下さい)

■ご住所 〒

■電話番号

■FAX番号

■メールアドレス

(複数でご参加の場合、記入欄が足りない場合は、別紙にて添付して下さい)

※保険加入の為に上記情報が必要です。但し、この個人情報は植樹祭のみに使用します。

■参加項目に○印をつけて下さい。

	植樹祭(開会式・植樹活動)	バス利用:海づり公園⇄植樹地
	海洋プラスチックごみ拾い活動	バス利用:海づり公園⇄植樹地⇄海岸
	陸奥湾の環境を守るセミナー	バス利用:海づり公園⇄植樹地⇄海岸⇄体育館

■その他連絡事項がございましたら、ご記入下さい。